

項目		
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	「当院 NST における栄養評価基準の検討 -GLIM と当院モニタリング指標 MUST&エネルギー摂取量との適合性-」
	研究目的	当院 NST では、主治医依頼症例への介入と院内一斉モニタリングによるリスク患者の抽出および介入を行っている。1回/週のモニタリングにて抽出する症例の低栄養評価基準は、「スクリーニングツールの MUST で 高リスク評価かつエネルギー必要量に対するエネルギー摂取量が 50%未満の患者」とし、抽出した患者は必要に応じて介入を行っている。2018 年 8 月、低栄養の診断基準 GLIMcriteria(以下 GLIM)が発表されたので今回、GLIM に対し、がん専門病院である当院の栄養評価基準がどの程度適合しているかを検証する。
	研究対象者	2018/10/8~2019/6/24 期間の、毎週月曜日の入院患者総数 9871 名
	研究期間	西暦 2020 年 1 月 16 日 ~ 西暦 2020 年 2 月 28 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	栄養管理科 管理栄養士 田中明美
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	栄養サポートチーム・栄養管理科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	なし